

リーディングDXスクール事業【実践事例】

江田島市立大柿中学校（広島県）

【取組内容④】 職員の情報共有のための活用、アンケート等での活用

【実施内容の具体】

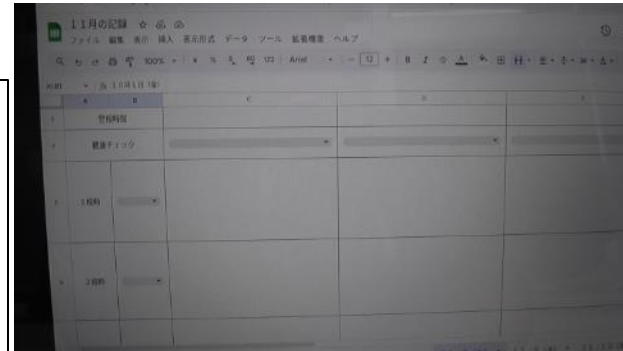
- 1 朝の会で行う健康観察をクロームブックで行う。
- 2 別室登校生徒（SSR教室在籍生徒）の登校状況や、別室での活動状況などの記録をクロームブック内に記入し、教職員の情報共有を図る。
- 3 児童生徒のいじめ・体罰・セクハラに関するアンケートなどをクロームブックで行う。



朝の健康観察

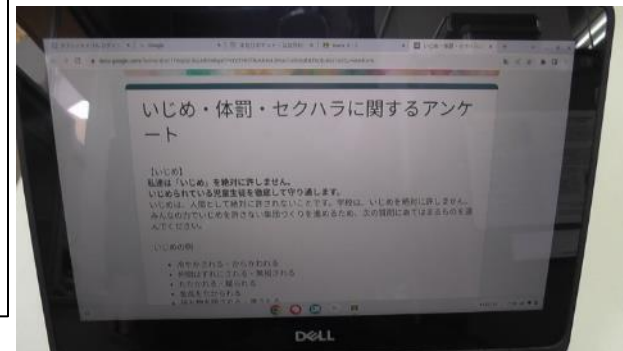
【学校として取り組んだことによる効果】

- 1 朝の会の始まる前から、生徒たちは個別に健康観察をクロームブックで行うことが習慣になり、全体の生徒の健康状態の把握と内容の集計が容易にできるようになった。
- 2 別室登校の生徒の活動状況がいつでも閲覧して確認できるようになった。このことで、関係教職員で各生徒に応じた指導について随時協議して組織的な取組につなげることができるようになった。
- 3 アンケート等の取組をクロームブックで行うことで、提出状況の把握や内容の把握を迅速に行うことができ、用紙で行っていたころよりも早期対応することができるようになった。



別室登校生徒の活動記録の様式

クロームブックの教師用クラスルームで共有



いじめ・体罰・セクハラに関するアンケート